

授業料免除申請書（前期分）

令和2年月日(提出日)

鹿屋体育大学長 殿

☐前・後期一括申請

☐前期のみ申請

注:該当する部分に✓を入れてください。
※前・後期一括申請を選択した場合も、後期授業料免除申請期間に申立書を提出する必要があります。

(注) 太枠の欄を記入すること。※印は、該当するものを○で囲むこと。

申請者本人	学籍番号							入学年度	※	平成令和	年度	※	入学	編入学
	※	体育学部				※	スポーツ総合		武道	課程		年次		
	※	体育学研究科				※	修士		博士後期	課程		年次		
	住所(〒ー)													
	フリガナ													
	氏名(申請者本人が記入) 携帯電話ーーメールアドレス その他連絡先 ※自宅・職場・その他()													
保証人	住所(〒ー)													
	フリガナ													
	氏名(保証人本人が記入)											続柄		
	電話ーー								携帯電話ーー					

* 学籍番号が未定の新生児は受験番号を右つめで記入してください。

授業料納付が困難なため、令和2年度前期分授業料を免除くださるよう、関係書類を添えて申請いたします。
なお、申請書及び証明書等の記載内容に事実と相違があった場合は、授業料の免除を取り消されても異議はありません。

・申請理由(いずれかに○を付けてください。)1. 経済的理由 2. 学資負担者の死亡 3. 風水害等 4.その他

・申請理由詳細(授業料の免除申請をするに至った理由を申請者本人が具体的に記入してください)

過去の申請状況	令和元年度前期分授業料免除(いずれかに○)		令和元年度後期分授業料免除(いずれかに○)	
	1. 申請した 2. 申請していない 3. その他(特別免除を受けた 等)		1. 申請した 2. 申請していない 3. その他(特別免除を受けた 等)	
休学歴	(注)休学が「有」の者は、必ずその理由を具体的に()内に記入してください。			
	※有	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)		
	・	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)		
	無	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)		

(注) 授業料免除を申請した者は、許可・不許可の通知があるまで授業料を納付しないこと。

受付	第1回のチェック	PC入力	第2回のチェック
印	印	印	印

家庭調書

色の欄に記入または丸で囲むこと。※大学記入欄は記入しないこと。
太枠の欄に記入すること。（注）※印は、該当するものを○で囲むこと。

申請者本人	通学区分		【令和元年度奨学金受給状況について】 ※給付型奨学金の貸与 ※ 有 ・ 無 奨学金名称（ 給付期間（ 年 月～ 年 月）月額（ 円）			大学記入欄						
	※ 自宅 ・ 自宅外					受給額（年額・千円） 千円未満切捨て						
続柄	氏 名	年齢	現在の職業	現職の採用年月日		給与収入の計（税込・千円）		給与収入以外の所得の計（税込・千円）				
	申請者本人											
就学者を除く家族	父		才		年 月 採用							
	母		才		年 月 採用							
			才		年 月 採用							
			才		年 月 採用							
			才		年 月 採用							
同居・別居を問わず申請者と生計を一にする者全員を記入すること。独立生計を営む兄弟姉妹及び生計を一にしていない別居の祖父母等は記入する必要はない。						大学記入欄						
就学者（申請者本人を除く）	続柄	氏 名（年齢）	設置区分	在 学 学 校 （学 年）		通学区分	前年度の授業料免除状況（国立学校の就学者のみ記入）					
			※ 国 立 公 立 私 立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校（高等課程） 7:専修学校（専門課程）		※ 自 宅 自 宅 外	※ 全 免 半 免 なし	※ 全 免 半 免 なし				
		（ 才 ）	私 立	学校名（ 年度 月入学）（ 年 ）								
			※ 国 立 公 立 私 立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校（高等課程） 7:専修学校（専門課程）		※ 自 宅 自 宅 外	※ 全 免 半 免 なし	※ 全 免 半 免 なし				
		（ 才 ）	私 立	学校名（ 年度 月入学）（ 年 ）								
			※ 国 立 公 立 私 立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校（高等課程） 7:専修学校（専門課程）		※ 自 宅 自 宅 外	※ 全 免 半 免 なし	※ 全 免 半 免 なし				
		（ 才 ）	私 立	学校名（ 年度 月入学）（ 年 ）								
			※ 国 立 公 立 私 立	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高等専門学校 6:専修学校（高等課程） 7:専修学校（専門課程）		※ 自 宅 自 宅 外	※ 全 免 半 免 なし	※ 全 免 半 免 なし				
		（ 才 ）	私 立	学校名（ 年度 月入学）（ 年 ）								
	各種学校、予備校、専修学校の一般課程、防衛大学校等や大学の研究生、聴講生、科目等履修生等は就学者に該当しないので、上記の「就学者を除く家族」欄に記入すること。高校生以上の就学者またはその他の学校等に通う者は在学証明書を必ず提出すること。						家族数					
	学資負担者の死亡			続柄（ ） 死亡年月日： 年 月 日								
	児童手当受給状況			※ 有 ・ 無 有の場合、受給者（ ）名 受給者続柄：（ ）			学力	適格・不適格		.		
	生活保護受給状況			※ 有 ・ 無 受給者続柄：（ ）			学力の特例	該当無し・母子父子世帯・被保護世帯・障がい者（本人）・被爆者の子弟				
	特別控除関係	母子世帯・父子世帯		※ 母無 ・ 父無 ： ※ 死亡・生別（ 年 月）			該当 ・ 非該当					
		障がい者のいる世帯		続柄（ ） ※障がい者（ 級） ※原爆被爆者（障がい 有・無） 続柄（ ） ※障がい者（ 級） ※原爆被爆者（障がい 有・無）			人					
		長期療養者のいる世帯（6ヶ月以上）		続柄（ ）、療養期間 年 月から長期療養 療養費（ 円） 続柄（ ）、療養期間 年 月から長期療養 療養費（ 円）			年額（千円）					
火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯		災害年月日（ 年 月 日） ・被害内容（ ）・被害額（ 円）			年額（千円）							
学資負担者が別居（転勤、家族の介護等）している世帯		住居・光熱費等（ 円）			年額（千円）							
学資負担者が無職・失職の場合		その年月（ 年 月） 理 由（ ） 生活費の出所（ ） 就業見込み（ 有 ・ 無 ）										

色の欄に記入または丸で囲むこと。太枠の欄に記入すること。

収入状況

学籍番号

申請者氏名

		本人 (千円)	父 (千円)	母 (千円)	() (千円)	() (千円)	() (千円)	() (千円)	備考	
給与 収入 (注1)	給料・賃金（賞与含む）									
	役員報酬（賞与含む）									
	専従者給与									
	年金・恩給									
	失業給付金									
	生活保護費									
	児童手当 児童扶養手当									
		計								
(注1) 給与収入は、前年1年間の収入金額（源泉徴収票の支払金額等）を記入すること。（千円未満切捨て）										
給与 収入 以外 の 所得 (注2)	業種	商業								
		工業								
		農林業								
		水産業								
	その他 雑所得	家賃								
		地代								
		利子・配当								
		内職								
		親戚等からの援助								
	臨時 所得	退職金								
		保険金								
		資産譲渡所得								
		山林所得								
		計								
(注2) 給与収入以外の所得は、前年1年間の収入金額から必要経費を控除した額を記入すること。（千円未満切捨）										